

自民党・いさまだより

■発行者
立野台3-15-1
座間市議会
自民党・いさま議員団
団長 京免 康彦

令和5年度の主な新規・拡充事業

地域少子化対策推進事業【拡充】

妊婦及び0歳から3歳児の養育者の移動にかかる負担軽減のために、タクシー利用やガソリン購入に使えるチケットを月千円分支給

子育て支援特別給付金支給事業【新規】

児童手当法の一部改正に伴い、特例給付の支給に係る所得上限限度額が設定されることにより支給されなくなった世帯に対し、児童一人当たり月5千円を支給

デジタルトランスフォーメーション（DX）推進事業【拡充】

デジタルデバйд対策としてコールセンターを開設

広報発行事業【新規】

視覚障がい者等のために「広報さま」の点字版を作成

老人憩いの家管理運営費【拡充】

新たに自動体外式徐細動器（AED）を設置

ゼロカーボン推進補助事業【新規】

地球温暖化対策の推進に向けてゼロカーボンシティを実現するため、1件15万円までの電気自動車購入費の補助をはじめ、充電設備やスマートハウス関連設備の設置に対して補助

地域防災計画等推進事業【新規】

座間市地域防災計画を改定

放課後児童健全育成事業補助事業【拡充】

共働き世代が増加している中、子どもを預けたいと考える保護者が安心して預けられる環境を整備することが急務であり、本年度、入谷西児童ホームを新設

がん検診事業【拡充】

胃がん検診において、新たに内視鏡検査を実施

議案第8号、令和5年度座間市一般会計予算について。令和5年度は、第五次座間市総合計画の計画初年度で、同計画の目指すまちの姿「ひと・まちが輝き未来へつなぐ」の実現に向け、7つの政策と32の施策に沿った事業が着実に執行できる予算編成を心がけられた

このことです。各事業に触れながら、自民党・いさまの考えを述べます。注目すべきは、自民党・いさまとして常に求めてきた小児医療費助成の対象年齢及び世帯の拡充です。本市独自で設けてきた世帯収入制限を4月から撤廃し、さらに10月からは18歳を迎えた3月までを助成対象と

いたします。また、小田急相模原駅周辺地区市街地再開発事業費について。注視すべきは、ペDESTリアンデッキ建設です。ペDESTリアンデッキは、令和5年度末に作成予定の学校施設再編計画の結果を受けて、最終的に市長が判断するとの考えが委員会

議案第8号、令和5年度座間市一般会計予算について。令和5年度は、第五次座間市総合計画の計画初年度で、同計画の目指すまちの姿「ひと・まちが輝き未来へつなぐ」の実現に向け、7つの政策と32の施策に沿った事業が着実に執行できる予算編成を心がけられた

小児医療費助成の拡充

私たちが実現しました

★質問事項については裏面記載

で明らかになりました。デジタルトランスフォーメーション（DX）推進事業での税証明書や住民票等の発行手数料等のキャッシュレス決済とデジタルデバйд対策、放課後児童健全育成事業補助事業費の入谷西児童ホーム新設のための予算、建築物耐震診断・耐震改修事業費、住宅リフォーム助成事業費など、このほか、実施する各事業が必要と捉え賛意を表しました。

最大降水量を念頭にハザードマップを更新

議案第13号、令和5年度座間市公共下水道事業会計予算について。座間市下水道事業経営戦略を基にした地震対策事業では、気候変動により頻発するゲリラ豪雨などを踏まえ座間市内ハザードマップを令和5年度から2年かけて更新する事業が含まれています。ハザードマップは想定し得る最大降水量を念頭に更新します。公共下水道事業も水道事業と同じく、市民生活に欠かせない、大規模地震やその他自然災害の場面にあってもしっかりと認識して賛意を表しました。

一致団結！ 自民党・いさま議員団

市政に対するご意見ご要望をお聞かせください。



京免 康彦
☎090-8855-7371



吉田 義人
☎258-0965



荻原 健司
☎090-8942-8753



竹田 陽介
☎252-2036



熊切 和人
☎090-3108-8176



高波 貴志
☎090-7213-9299



内藤 幸男
☎216-8083



清水 剛
☎090-9837-5486

自民党・いさまが行く

昨年11月7日～9日、「自民党・いさま」の会派視察で佐賀県多久市、熊本県阿蘇市と八代市に伺いました。多久市では「ICT教育先進自治体の取組」について、阿蘇市では阿蘇火山博物館の視察、八代市では「DXを活用した強いまちづくりへの取組」について、各事業の取組や説明を受けました。

多久市 ICT教育先進自治体の取組

多久市がめざす児童生徒像は「自己肯定感に満ち、自らの生活を創造することができる児童生徒」としています。これを実現するために教育のデジタル化やタブレットなどのデジタル機器の導入、インターネットを使用した学習支援ツールの活用が必要不可欠であるとの話しでありました。



阿蘇市 阿蘇火山博物館

阿蘇火山博物館では「阿蘇火山博物館のプログラムを通して学ぶSDGs」と題したコンテンツを提供されています。SDGsに関連づけしながら自然と共存することを活用し、「火山」を観光資源とされています。また、火口カメラ事業では、私達がニュースなどで目にする阿蘇火山の映像はこちらの火口カメラが捉えたものであると説明を受けました。



八代市 DXを活用した強いまちづくりへの取組

八代市の防災行政情報通信システムは令和3年度に導入され、災害時の情報発信・収集を行なうことを目的としたシステムです。防災行政無線に代わる情報配信システムや災害情報等を全庁で共有し、対応状況等の管理を行う災害時支援システム、さらに映像による情報共有をおこなうための映像表示制御システムを活用していました。



令和5年度新規要望事項

昨年11月14日、市民の皆様からの要望を踏まえて、市長へ新規予算・施策要望書を提出しました。

道路の整備・狭隘道路の整備

- ▽相模川河原敷、市道新田宿31号線未舗装部分の舗装整備
- ▽市道四ッ谷49号線の舗装整備
- ▽市道新田宿57号線付近の浸水対策
- ▽市道さがみ野7号線の浸水対策
- ▽市道相模が丘108号線の舗装打ち替え
- ▽市道相模が丘134号線、135号線、139号線の拡幅および美装化の早期実現
- ▽国道246号東原4丁目交差点右折信号の調整（信号機自動時間調整システムの設置）
- ▽市道47号線 朝夕の相鉄線踏切遮断に伴う渋滞対策（相鉄を交えた協議）
- ▽市道栗原中央150号線床板化の整備及び浚渫
- ▽市道座間38号線の浸水対策及び路面舗装化
- ▽栗原中学校正門前の歩行者安全対策（クイックシートなど路面標示）

- ▽国道246号市内全域での歩道の草木伐採・除草などの適正管理
- ▽現在寄付者が行っている寄付された道路に面した土地の改修及び修繕の行政による実施
- ▽市道1号線梨の木坂周辺の土砂崩壊対策
- ▽市道新田宿75号線と市道四ッ谷62号線の舗装整備歩行者の安全対策
- ▽国道246号の抜け道となっている西栗原地域のゾーン30指定及び歩行者の安全対策
- ▽市道15号線ならびに市道さがみ野1号線及び市道さがみ野10号線交差点付近の歩行者安全対策に向けた交差点改良
- ▽市道38号線芹沢公園付近への横断歩道の設置（歩行者滞留スペースの確保）
- ▽市道39号線の歩行者安全対策（歩道拡幅）
- ▽市道栗原中央150号線交通量増に伴う歩行者安全対策

*その他の要望項目は次号以降の掲載とさせていただきます

令和5年第2回定例会日程表

5月24日（水）開会・総括質疑
5月31日（水）・6月1日（木）・2日（金）一般質問
6月21日（水）討論・採決・閉会

各常任委員会の開催日

予算決算：5月24日（水）
6月13日（火）
企画総務：6月6日（火）
民生教育：6月7日（水）
都市環境：6月8日（木）

定例会の内容は録画中継で確認できます



令和5年第1回定例会の一般質問

高波 貴志

1. 本市の農業政策について
2. 公用車の事故防止について
3. さがみ野周辺地域の渋滞について

内藤 幸男

1. 熱中症対策について
2. 坂道を活用したスポーツツーリズムコンテンツの創出について

清水 剛

1. 地域活動支援センターについて
2. 自治会について